



梅雨に入り、肌寒くなったり、蒸し暑くなったりと温度の変化があり、体調も崩しやすい時期です。体温調節も自分では難しくなってしまう子ども達ですが、活動の間にはしっかり水分を取りながら元気に過ごせるように体調も整えていければと思っています。

保育参観ありがとうございました

どんなあそびをしようか？ 生活面を見てもらいたいなあー。子どもたちはお父さん・お母さんを見つけて泣いてしまわないかな？ なんていろいろ悩んでしまいました。当日は日々のそのまの姿を・・・と園で歌っている唄・手あそびをしたり、絵本を見ている所、友達と集まって、おはやりをしている姿を見ていただきました。そして今子どもたちが楽しんでいる「体育あそび」身体を使って斜面上り下り・マットでのあそびなど保育者とのやりとりあそびも楽しめました。子どもたちから見ると、保護者の方々の「頭や目がキラキラ動くのも気になる」というよりおもしろい光景でした。いつもと違う雰囲気でもあり、ふと見入ってしまう子どももいましたが、気持ちをあそびに向けて、いつもの姿を見せてくれました。上手やね!! すげい!! もう一回!! Oちゃんおいて!! など簡単な言葉での声掛けも理解してきて、よりあそびが広がってきているたんぽぽグループの子ども達です。言葉を介してのやりとりあそびを保育者と楽しみ、これからたくさん経験していきたいと思っています。 ※ 隙間から見ていたたり、ご協力ありがとうございました。

自己主張が強くなってきたたんぽぽのみんな

おみわグループの子どもたちは「イヤイヤ」・「ズブズブ〜ツライ」などの姿が出てきていますが・・・いよいよ、たんぽぽグループの月齢の子どもたちもこんな姿が出始めています。お友達の間にも見えてきて、同じように真似っこしてあそんだり、向かいあてこぼれではない会話? うんうん、うなずいたり、笑いあったり、(バツ!)をし合ったり、お互い気になる存在になってきていますね。時には「頭を干ロン!」と角虫ったり、ポン! と叩き返され、穴には、パン...パンパンと相手をうかがいながら可愛くやり合っている姿も見られます。<んー...おんな経験あります。> 「よしよししようか」「〜ちゃんにどうやって渡してきて!!」「〜ちゃんと手をつなごうか?」 「ありがとうねー」など子どもたちから、相手を誘ったり、関わり方としている思いを保育者が一糸看に入りながら関係を深める手助けをしているところでは、「ほしい」「やりたい」という思いも育ってきているので、イヤと顔をそむけたり、断固イヤ! と拒否するこもあるかと思っています。自分で決めて「できたよ」という思いを、今大事にしていきたいですね。 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



- お知らせ・準備などは再確認しておいて下さい。
- おでこのものに大きく名前を記入してください。



→ 土テラス | 順番にあそびに行きます。水やお湯に角虫水、容器に入れたり出したリ、手ごバシヤバシヤって・・・の音見用ミニプール、手ごりミニミニプール? にも入れたりします。(水は少量です) 女子主な玩具を使いつながら、女子主な水あそびを見つけこの夏、保育者と一糸看に楽しみたいと思っています。

(今面)